

会社のライアンズシー大をねらう。フリーズ（東京・中央）がシブテ社はノルウェーの水産加工会社Hoffse社のSyde Eie eth（ホフセス）社のndom（シブデ エイ傘下で、同国内に水産加工工場を3カ所保有。ホフセス社はシブテ社の工場を拠点に北米や欧州向けランティックサーモンの販売額を非公表。ノルウェー産のアトを拠点に北米や欧州向けランティックサーモンの加工場を保有する会社のコレイは今後、このネット

日本国内でもアトランティックサーモンの脂身の多い部位「ハラス」などの需要が高まっていることから、今回の買収をサーモンの安定供給・流通につなげる。

ホフセス社の売上高は約200億円で、2015年12月期の経常利益は



国内最大のマリン製品 細ヨットやスピードを乗 経営し2020年の東京 関連イベント「ジャパン しむスポーツボードの最 オリンピック出場に向け トショー」が3日、横浜 同日会見したヤマハ発 した活動を始めたことも明 らかにした。

1日にヤンマーとプレ の木村隆昭副社長は「エ ンジンの性能アップや、 ジャーボートの開発や生 操船システムなどの周辺 産で提携を発表したトヨ タ自動車は共同開発した に取り組む」と話し、今 船体を採用した試験艇を 披露した。

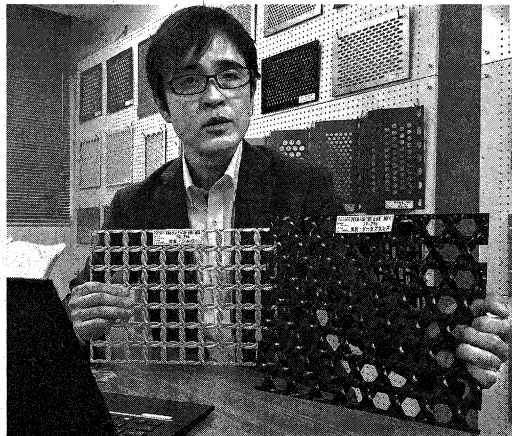
ウチヌキ

穴の開いた鉄板「パンチングメタル」は建築資材や高速道路の防音壁などに広く使われる。綾瀬市のウチヌキは専門メーカーとして精度を追求するとともに、従来「量産は難しい」とされてきた紙や樹脂などにも独自の技術で加工を施す。凹凸をつけるなどデザイン提案も進めることで、新たな需要を生み出している。

パンチングメタルは社名通り、鉄板に圧力をかけて「打ち抜く」ことで生産する。建築資材として使われることが多く、プレス加工のみでも穴の周りにバリを極力残さない金型技術が求められる。加えて整列した穴とするためには、鉄板を

神奈川のエンジン

穴開き鉄板技術 進化



プレスによって凹凸をつけ、編んだように見える「編み目加工」を送り出した中尾社長

《組織概要》

▽所在地	綾瀬市早川 2647の16
▽設立	1967年
▽売上高	8億4000万円 (2015年8月期)
▽従業員数	70人

コンピューター制御にすることで業界で初めて成功。精度を飛躍的に高めたという。2001年に中尾社長が就任後も社風は健在。同業他社が「無理でしょう」と

分を除去した上で、金属に「工」を送り出した。角穴や比べて「こし」が弱い紙の異形穴加工と同時にプレス性質に合わせ、よれないように凹凸をつけ、編んだ「送り」を調整するなど、だよつに見える金属板だ。デザイン性が高まると同様に表面強度を増すというメ

中尾社長によると、2030年ほど前までは国内におけるパンチングメタルの知名度は低く、「建築材の一つとして作るだけの下請け」といった程度の認識しかなかった。転機の一つとなったのが、取締役時代の95年に視察した欧州。イタリアで開かれた展示会で見たことのない立体的な加工を施した素材に出会った。

編み目加工、強度と美しさ

正確にプレス機へと送る「ことに重きを置いてきた」と中尾健太郎社長は自社の勝郎氏が社長を務めていた1985年に、機械式に限らず、まず挑戦してみる「送り」をコン

断ったという紙への加工にも挑戦した。プレス機を使うとが従来の「常識」だったの「形」を模索し、代表的な製品の「編み目加工

「パンチングメタルでもこんなことができるのか。五輪後、国内市場は頭打ちその後、欧州の各社の工場を視察。帰国後も製品カタログなどを通じて自分なりに、中小製造業の成長はな

は約350国の温泉地から火山について話し合スカッシュ災害報道と課題」など

ただ、中尾社長は「東京の温泉地から火山について話し合スカッシュ災害報道と課題」など

神奈川県の観光地の策などを話かれていた光サミットの被害と経済的回避にどめた「箱表した。サミット

神奈川

横浜支局 0445-220112551
川崎支局 044-222217793

火山温泉観光サミット
提供します。